

参加して、楽しくポイントゲット！ いいたて元気アップ・ポイント事業

生涯学習課が行う事業に参加することでポイントが貯まる「いいたて元気アップ・ポイント」をぜひ、ご利用ください。

1回(1日)1ポイントが貯まり、ポイント交換は年2回(11月・3月)になります。

詳しくは、生涯学習課までお問い合わせください。

- 生涯学習課主催の講座、教室(ヨガ教室、寄せ植え教室など)
- 読書活動(公民館図書・移動図書館車(こあら号)の本利用)
- スポーツ活動(青少年会館の施設開放、プール開放、スポーツ交流会等)
- その他、生涯学習課主催の各種事業

50ポイントを貯めた方へ、表彰状と記念品(5,000円分のクオカード)を贈呈します！

問 生涯学習課 (ふれ愛館 ☎0244-42-0072)



▲11月15日、50ポイント達成者が表彰を受けました



▲施設開放や各種事業は、お知らせ版などでお知らせします

年初めに、お返しを。

「いいたて村の年賀状、ありがとう」メッセージ 募集

平成29年11月1日から、全国の皆さんへの感謝と復興への決意を込めた村オリジナルデザイン年賀状が福島県内一部郵便局で販売中です。

そこで、村オリジナルデザイン年賀状を送った方・受け取った方から感想を募集いたします。年初めの贈り物「年賀状」に、素敵なお返しをしませんか。

- 募集内容… 平成29年11月1日から販売している村オリジナル年賀状を送った方・受け取った方から年賀状の感想を募集します。
- 提出様式・方法… 手紙・FAX・メールなど提出様式は自由です。
- 募集締め切り… **平成30年2月1日(当日消印有効)**
- 感想提出先

郵送 〒960-1892 福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢 580 番地 1
飯館村役場 総務課企画係

FAX 0244-42-1601

☑ iitateweb@vill.iitate.fukushima.jp



問 総務課企画係 ☎0244-42-1613

応募いただいた方の中から、素敵な感想30名の方に村オリジナルデザインでぬぐい、60名の方には村オリジナル木製「牛」プレートをプレゼント！

プレゼント対象者の発表については、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお、ご応募いただいた感想は、飯館村ホームページ・広報いいたてなどで公表させていただきます。

長泥地区において、
環境再生事業で取り組むこと(一部)

- 村内の除去土壌を対象に土壌再生に取り組む。
※実証事業から開始し、段階的に拡大。
- 長泥地区内に借地を行い、仮施設(再生資材化施設、資材置き場等)を設置する。
- 事業範囲の線量低減と土地造成を一体的に行う。



▲帰還困難区域の復興への連携が誓われました

除去土壌再利用へ 長泥 環境整備事業

11月22日、環境省・村・長泥行政区が、村の除染で生じた土壌の再生利用に長泥地区内で取り組んでいくことを相互確認し、これにより、長泥地区の環境再生・復興に向けた事業がスタートします。村内にあるフレコンバッグが長泥地区に搬入され、一定基準の放射能濃度で分別し、濃度の低い土壌を再生利用土として農地の土地造成に再利用することになります。

事業の開始について、伊藤忠彦環境副大臣は「環境省がこれまでに取り組んできた事業で得た知見を活かし、安心・安全に取り組んでいきたい」とあいさつ、鳴原良友行政区長は「長泥の復興がやっとならざることを、区として取り決めた」と復興への決意を語りました。

今後は、環境省・村・長泥地区住民との協議、有識者の意見を踏まえ事業が展開されていきます。



▲昨年は、中学校での交流が行われました



▲村が支援して建設したラオスのドンニャイ中学校の開校式

ラオス交流 復興ホストタウン

11月17日、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて国が新設した「復興」ありがとう「ホストタウン」に、震災前から交流のある村が、ラオスとの交流先として選ばれました。

村が選ばれた「復興」ありがとう「ホストタウン」は、東日本大震災の被災3県(福島・岩手・宮城)の市町村が震災の際に支援を受けた国・地域の人たちと交流する際に、国が事業費の一部を支援するものです。

村では、平成21年に小学生を対象に出前授業を開催。ラオスが「お互い様」の精神を大切にしていることを学び、学校建設の支援を行ってきました。震災後は、ラオスからの義援金が村に届けられたり、村職員らが現地の開校式に駆けつけたりしながら交流を続けました。今後は、ラオスの子どもたちを村のイベントや学校行事に招待し、陸上競技に関する講演や指導などの交流事業を行う予定です。